

研修のねらい

- 「ロジカルシンキング＝論理的思考」とその活用方法について理解を深められるようになります。
- 業務報告から、プレゼンテーション・プロモーションにまで生かせるようになります。
- 演習を通して情報を収集・整理し、分かりやすく相手に説明する実践方法を学びます。

まずは、「ロジカルシンキング(論理的思考)」とは何か、「ロジカルな構造」とは何かを講義の中でお伝えします。そのうえで論理展開の基本となる「帰納法」「演繹法」を取り扱います。

「情報を整理すること」、「情報を構造化すること」とは何か、目的はどこにあるのか、身の回りの事象を用いて解説し、「MECE(ミッシー)」と3つの「ロジックツリー(Whatツリー・Whyツリー・Howツリー)」の演習を通して学び、理解を深めます。

最後に、この研修のまとめとしてアウトプットの機会を設け、「伝言メモ」から「シティープロモーション」に至るまでの、あらゆる実践の場においてロジカルシンキングに基づく、話し手と聞き手の適切なコミュニケーションとその正確な結論への導引に寄与します。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

1日コース

		1日コース	
午前	◎ オリエンテーション	2. ロジカルシンキングによる情報の整理と構造化	
	1. ロジカルシンキングとは	(1) 情報の構造化とは	
	(1) ロジカル(論理的)な人・そうでない人の違いとは	(2) 情報整理・構造化のポイント	
	◇ 個人ワーク→全体共有 ◇	①「MECE(ミッシー)」	◇ 個人ワーク→全体共有 ◇
	(2) ロジカルシンキング(論理的思考)とは	(3) 情報整理・構造化のポイント	
	(3) ロジカルな構造の基本	②「ロジックツリー」	◇ 個人ワーク→グループワーク→全体共有 ◇
	(4) 論理展開の基本「帰納法」「演繹法」		
	◇ 個人ワーク→全体共有 ◇		
午後	3. コミュニケーションへの応用のための「ピラミッドストラクチャー」	4. 総合演習「わが街の魅力を説明する」	
	(1) 「ピラミッドストラクチャー」とは	(1) 自組織の魅力に関する情報の収集と整理	
	(2) 「ピラミッドストラクチャー」の作成手順	(2) 分かりやすく説明するためのシナリオ作成	
	(3) 「ピラミッドストラクチャー」作成時のポイントと留意点	(3) 説明(プレゼンテーション)の実施	◇ グループワーク→全体共有 ◇
	(4) 「ピラミッドストラクチャー」を文章化		
	◇ 個人ワーク→グループワーク→全体共有 ◇	5. 研修のまとめ	
		1日の振り返り／学び・気づきの共有	◇ 個人ワーク→全体共有 ◇

講座料 1日研修 160,000～200,000円(税別)

時間 9:00～17:00【12:00～13:00を除く】 ※ ご相談に応じます。

資料 テキスト使用1,500～2,000円/冊(税別)